

ボラサポ2 被災地住民支え合いサポート募金 活動事例

真崎で地引網と宝探し

●岩手県宮古市●

団体名：特定非営利活動法人津波太郎

※宮古市田老は、古くから津波被害が多く、津波太郎の異名がある。

活動実施期間：2018年8月

宮古市田老の真崎海岸で、地引網と地域に伝わる宝伝説を元とした交流イベントを実施しました。約120名の方が参加して大人と子ども、祖父母と孫のふれあいを通じて故郷を愛しむ気持ちの醸成を図りました。



＼参加者の声／

- ・海と親しむ機会がふるさとの思い出になりました。子どもに経験させてよかったです。
- ・地元の財宝伝説を始めて知りました。
- ・裸足での砂浜の感触が良かったです。

寄付者へのメッセージ

東日本大震災後、海との関わりをなかなか持てませんでしたが、震災から7年以上が経過し、少しずつですが、海への拒絶感が取り除かれてきているように感じています。

漁業を生業とする地区に育った子ども達には、海とのふれあい、海から学ぶ体験は、故郷を愛しむ一生の宝となります。このような機会をいただき、海の楽しさや魅力を知っていただくことができました。海への脅威を少しでも払拭できたことは、大きな成果でした。

ありがとうございました。